

人 基山町は「ひと」が大きな誇りです。



基山町は「愛」が大きな恋人の聖地です。
I (愛)



出会い (i)

基山町は、たくさんの方が集う「出会い」のまちです。



第5次基山町総合計画 ダイジェスト版

k^{アイ}yama

アイが大きい基山町

～住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山の実現～



M 基山町のシンボル「基山」が大きな誇りです。
きざん

基山町は他よりちょっと



アイが大きいまちです



+ idea



基山PAは九州に向けての基山情報の発信基地です。



i - (information)

基山町はこんなまち

基山町が めざす将来像

基山町がめざすまちの姿を
キャッチフレーズとして掲げ、
将来に向けたまちづくりを進
めます。



アイが大きい基山町

～住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山の実現～

「アイが大きい基山町」とは？（誇りと想い）

基山町は他よりちょっと **人** が大きいまちです

M 基山町のシンボル「^{きざん}基山」が大きな誇りです。

I (愛) 基山町は「愛」が大きな恋人の聖地です。

人 基山町は「ひと」が大きな誇りです。

+ **i**dea で、住民のみなさんのアイデアであふれています。

i - (information) 基山PAIは九州に向けての基山情報の発信基地です。

出会い(i) 基山町は、たくさんの人が集う「出会い」のまちです。

アイに
あふれて
いるね



活用すべき「基山町 8つの強み」

福岡都心からわずか 20分の立地条件

佐賀県の東の玄関口。国道3号や
JR鹿児島本線、高速バス停などを
有する九州の陸上交通の要衝地。

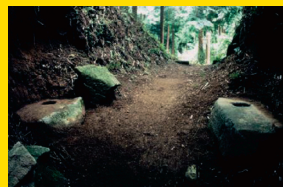


九州で最も集客力のある 基山パーキングエリア

九州自動車道の中で最も規模が
大きく、高い集客力。高速バスの
乗り継ぎ拠点としての役割も。

日本に誇る 基肄城の歴史

日本最古の本格的な「朝鮮式山
城」。県内で初めて国の特別史
跡に指定。



時代をリードする 優良企業の集まるまち

九州自動車道、国道3号の巨大物
流拠点である立地を強みに、「も
のづくり」の優良企業が集積。

をめざします

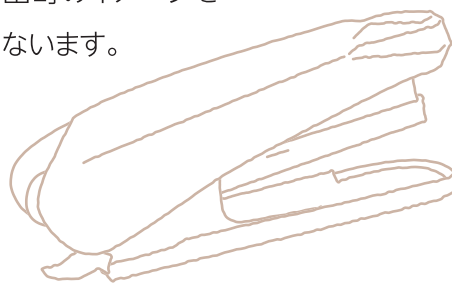
基山の誇りである「アイ」を大切に、住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山をめざします。

基山町は、昔ながらのあたたかい地域性の残るまちです。基山町で暮らすステイタスは、基山町という大家族のもとで、心豊かに暮らせること。生まれたての赤ちゃんから豊かな余暇を送る高齢者まで、すべての人々が心を通わせ合うことのできるまちをめざします。また、基山町に訪れた人たちにも、心を込めたおもてなしをつくり、住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山を実現していきます。そのためにも、基山町に暮らす人々が誇りを持ち、訪れる人を引きつけるシティプロモーションによってまちを総合的にプロデュースしていきます。

将来像をシティプロモーションとして展開し、広く町内外に浸透させる発信型のまちづくりを行います。

基山町がめざすまちの将来像「アイが大きい基山町」を合い言葉として共有することで、町内外の人が持つ基山町のイメージを一致させ、新たな基山町のまちづくり戦略をおこないます。

「シティプロモーション」とは、まちの魅力をさまざまな方向から発掘、創造し、それらを町内外で共有して、まちの価値や印象を高める取組のことだよ



15分圏内で全てが そろうコンパクトシティ

JR基山駅を中心とした徒歩15分圏内に生活利便施設がそろい、緑豊かで良質な暮らしを実現。



自然災害の少ない 安心安全拠点

極めて自然災害の少ない地域ですが、消防団の組織力が高く、自主防災に対する意識の高いまち。



多彩な 人材の宝庫

日本を代表するスポーツ選手や町民栄誉賞を受賞された漫画家原泰久氏など多彩な人材を輩出。



県境を越えた 広域ネットワーク

福岡県久留米市・小郡市、佐賀県鳥栖市・基山町で「筑後川流域クロスロード協議会」を設置。

第5次基山町総合

全体構想図

これまでの基本理念を継承しつつ、新たな基山町の将来像である「アイが大きい基山町」～住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山の実現～と、それを実現するための重点戦略『K-プロ』（3つの戦略と5つのプロジェクト）を新、基山構想（基本構想）と位置づけ、基本計画と連動して取り組んでいきます。

基本理念

心豊かな人と人との
関係づくり

自然と共生した
まちの魅力づくり

みんなが進める
協働のまちづくり

新、基山構想（基本構想）

目指す姿〔将来像〕



アイが大きい基山町

～住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまち基山の実現～

重点戦略 K-プロ

1 目に見える
「ひと」づくり

基山アカデミック(教育)プロジェクト
基山SGK(すごか)プロジェクト

2 目に見える
「価値」づくり

基山定住サブライズプロジェクト
基山ブランディングプロジェクト

3 目に見える
「評価」システム

基山満足度プロジェクト

K-プロってなに?

K-プロ

～きやまが かわる 10年プロデュース～
「KIYAMA」「KAWARU」「PRODUCE」

これからは、真の基山力(協働)でまちづくりを成功させて行く時代です。業務の進捗や評価を「目に見えるもの」にしていくことで、様々な方面からよりよい意見を取り込むことのできるしくみが必要です。そのためには、人や町の動きが見える、進捗や達成が見える、「変化が見える10年」にしていくことが最も重要です。基山町は「Kプロ」～きやまが かわる 10年プロデュース～を立ち上げ、目に見える3つの戦略のもと、5つのプロジェクトを展開していきます。

重点的に
進める取組
なんだね



詳しくは6ページを見てみよう!

計画の全体像

基本計画

まちづくりの方向性		施策体系
自然 + i dea	基山町の自然と開発が調和したまち ホタル舞う水辺や基山(きざん)での草スキーなど基山町の豊かな自然は町民の誇りです。この自然環境を活かしながら、九州で最も集客力を持つ「基山PA」を有するまちとして、魅力的な集客拠点や宅地整備などに力を注ぎ、人が集まる基山町を創出していきます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 土地利用 2 まちなみ環境 3 集客拠点整備 4 交通基盤整備
教育 + i dea	オール基山で人を育てる教育力の高いまち 基山町はスポーツに、文化芸術に、多くの人材を輩出しているまちです。今後は、総合的な教育力の高さを基山町の特性にできるよう、地域の多彩なキャリア層や、新図書館の活用など様々な方面から学習の場を創出していきます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 学校教育 2 基山式まなび 3 スポーツ 4 文化財の利活用
にぎわい + i dea	「基山発」を生み出すアイデアのあるまち 基山町の産業については高齢化、後継者不足、雇用など様々な問題を抱えています。今後は新たな価値を産むブランド化や地産地消、第六次産業、民間力の投入などアイデアを効果的に活用しながら、ヒト、モノ、カネが循環するまちを創出していきます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 農林業 2 工業 3 商業 4 観光 5 基山発
安心安全 + i dea	基山町に住む人を大切にするまち 高齢化が進む基山町において、福祉環境の充実が最も重要な責務です。高齢者の移動手段や集いの場などを充実させ、元気な高齢者が多い基山町の良さを継続していきます。また子育て支援や防災など、さらに地域力を強化し、支え合うまちを創出していきます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 子育て支援 2 高齢者支援 3 障がい者(児)支援 4 健康・医療 5 防犯・防災
協働 + i dea	基山町のために結束できるまち 「基山町まちづくり基本条例」を推進していますが、地域間においても様々な問題を抱えており、行政、町民間においても情報発信・共有が不十分な状況にあります。真の協働のまちをめざして、改めて町民主体の結束のまちを創出していきます。	<ol style="list-style-type: none"> 1 まちの結束 2 人権・男女共同参画 3 情報公開 4 行財政

「+idea」は住民の皆さんの意見や思いを盛り込んでいることを表しています。

目に見える3つの戦略

K-プロ 1

目に見える「ひと」づくり



基山の宝である「ひと」がいきいきと活躍できることをめざそう!

あらゆる方向から基山の子どもたちの総合的な教育力の向上に取り組む

基山アカデミック(教育)プロジェクト

基山町の豊かな自然環境のなかで、地域ぐるみ、社会総がかりで、総合的な子育て・子育て環境を整備することにより、子ども・若者が自立心や社会性を培い、これからの地域社会を担っていけるよう、県内No.1の総合学習力の推進をめざします。



基山町の経験豊かなシニア層を最大限に活かす人材登録制度をつくる

基山SGK(すごか)プロジェクト

基山町の宝でもある経験豊かなシニア層を「す(Su)ご(Go)か(Ka)」として登録し、子育て世代へのマッチング、地域力の底上げを図ると同時にセカンドライフにおける地域貢献と生きがいの創出、健康志向の引き上げをめざします。



と5つのプロジェクト

K-プロ 2

目に見える「価値」づくり

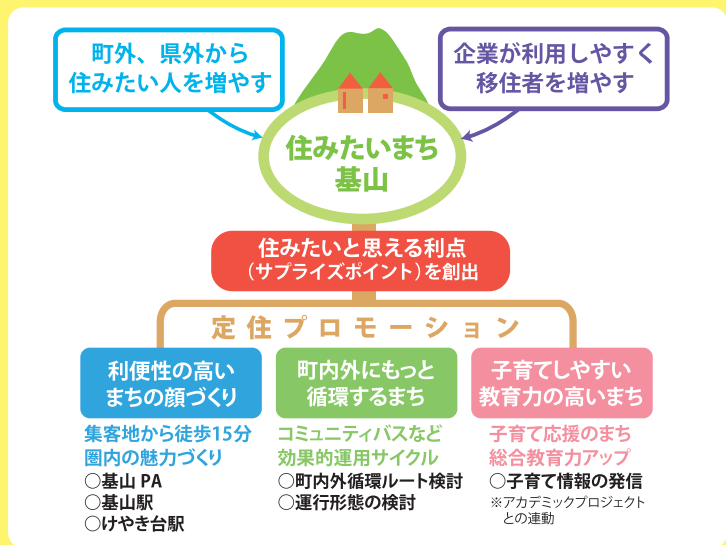


基山町の
価値を高め、
積極的にPRして
交流・定住人口を
増やそう!

住みたいと思えるサプライズポイントを強化した定住プロモーション

基山定住サプライズプロジェクト

基山PA、基山駅など集客力のある地から徒歩15分圏内をターゲットとし、大規模な地域資源の見直し、未活用地の検証を行い、ニーズに沿った各種の住機能を整備し、「住みたい、あこがれのまち基山」の創出をめざします。



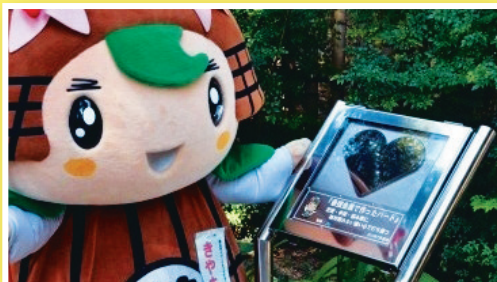
基山町の地域ブランドを確立し、発信力のある基山を育てる

基山ブランディングプロジェクト

モノに限らず、体験やステイタスなど、あらゆる分野から基山町産業振興協議会を中心に基山独自のブランドになる素材を磨き上げ、基山町の価値を高める動きをバックアップし、町の活気とうるおいの創出をめざします。

※「ブランディング」

ブランドとして認識されていないものを価値のあるブランドへ育て上げるための活動



K-プロ 3

目に見える「評価」システム



計画の達成状況を
しっかり確認し、
満足度の高いまちを
めざそう!

町民満足度の高い基山町へ向けて

基山満足度プロジェクト

本計画では、これまで計画の進捗状況としてしか評価ができなかった達成度について、町民の実感に基づく指標のもとに数値目標化し、目に見える評価基準をつくるために、中間年にあたる平成32年にも町民満足度調査の実施、公表、検証を行い、満足度の高いまちをめざします。

町民満足度
調査とは

基山町が行う事業などに対し、町民がどの程度満足と感じているか、また、重要と感じているかを把握し、その結果を行政評価などに活用し、行政サービスの改善に資することを目的に調査を行うものです。



目に見える行政の変化が満足度につながる

行政目標

変化を恐れず三步前へ!
基山の満足度を引き上げる経営集団へ

住む人にも訪れる人にも満足度No.1のまちをめざしていくためには、行政が経営視点で満足度を引き上げていく必要があります。高い自治能力を発揮していくためには、町民と職員の信頼関係を構築し、自ら地域へ赴き、現場の声をひろい、前に出る姿勢をもつことが大変重要です。長期的な満足度に関わると判断される事例には、変化を恐れず、満足度の実現のために具体的な行動を起こします。

行政も
積極的な行動が
求められるね



5年後、10年後の基山町は…

1. 自然 +

項目	指標名	現状(H26)	5年後(H32)	10年後(H37)
1 土地利用	新たな人口を呼び込むための土地活用への取組(満足度指数)	35.4%	40%	50%
2 まちなみ環境	自然環境を守るための循環型社会への取組(満足度指数)	65.3%	70%	80%
3 集客拠点整備	基山駅など魅力的な集客拠点づくりへの取組(満足度指数)	35.5%	40%	50%
4 交通基盤整備	交通手段の整備など利便性向上への取組(満足度指数)	60.4%	70%	80%

2. 教育 +

項目	指標名	現状(H26)	5年後(H32)	10年後(H37)
1 学校教育	基礎学力向上や地域などが協力する学校教育への取組(満足度指数)	54.3%	60%	70%
2 基山式まなび	図書館入館者数(貸出延べ人数)	24,256人	60,000人	70,000人
3 スポーツ	町民がスポーツを楽しめるようなイベントを増やす取組(満足度指数)	62.8%	70%	80%
4 文化財の利活用	文化財の保護・継承への取組(満足度指数)	64.0%	70%	80%

3. にぎわい +

項目	指標名	現状(H26)	5年後(H32)	10年後(H37)
1 農林業	農産物ブランド化などによる収益性の高い農林業への取組(満足度指数)	35.0%	40%	50%
2 工業	企業用地など情報登録件数	—	5件	10件
3 商業	中心商店街における空き店舗数	21件	15件	10件
4 観光	地域資源の情報発信(シティプロモーション)への取組(満足度指数)	31.9%	40%	50%
5 基山発	ホームページへのアクセス件数	217,963件	250,000件	300,000件

4. 安心安全 +

項目	指標名	現状(H26)	5年後(H32)	10年後(H37)
1 子育て支援	誰もが安心して子どもを産み育てる環境への取組(満足度指数)	49.4%	55%	60%
2 高齢者支援	地域包括支援センターの相談件数	1,484件	2,000件	2,500件
3 障がい者(児)支援	一人ひとりに合った福祉サービスの提供や地域の理解促進への取組(満足度指数)	43.7%	50%	60%
4 健康・医療	健康づくりの強化や地域医療体制の充実への取組(満足度指数)	59.1%	65%	70%
5 防犯・防災	消防団員数	188人	197人	197人

5. 協働 +

項目	指標名	現状(H26)	5年後(H32)	10年後(H37)
1 まちの結束	隣近所と付き合いがあると回答した割合	65.7%	70%	75%
2 人権・男女共同参画	町民一人ひとりの人権意識の向上への取組(満足度指数)	48.3%	55%	60%
3 情報公開	広報など町民の立場に立った情報提供への取組(満足度指数)	63.4%	70%	80%
4 行財政	住民ニーズに対応した行財政運営による町民満足度向上への取組(満足度指数)	42.6%	50%	60%

数値にすることで、まちの具体的な目標がわかるね



町民みんなで取り組もう まちづくりチェックシート

未来の基山町をつくるためには、みなさんの力が必要です。

そこで、みなさんに具体的に取り組んでいただきたいことを一覧にしてまとめました。

一人でできないことは家族や友人、地域の人と一緒に挑戦してみましょう。

一緒に基山町をつくっていくために、ひとつずつ取り組みましょう！

何ができるか
家族で
考えてみよう



自然 + idea

基山町の自然と開発が調和したまち

- 二世帯・三世帯住宅を検討しよう。
- 農地の利用状況調査や協議、集約へ協力し農地がより効果的に活用されるよう協力しよう。
- 自然とふれあうことで、基山町の自然の大切さを実感できる機会をつくろう。
- わたしたちのまちに愛着をもち、清掃活動や美化活動に努めよう。
- マイバックを持参するなど低炭素社会に向けてできることから取り組もう。
- 積極的にコミュニティバスを利用しよう。
- 道路の除草など、維持管理を行政と協働で積極的に行おう。

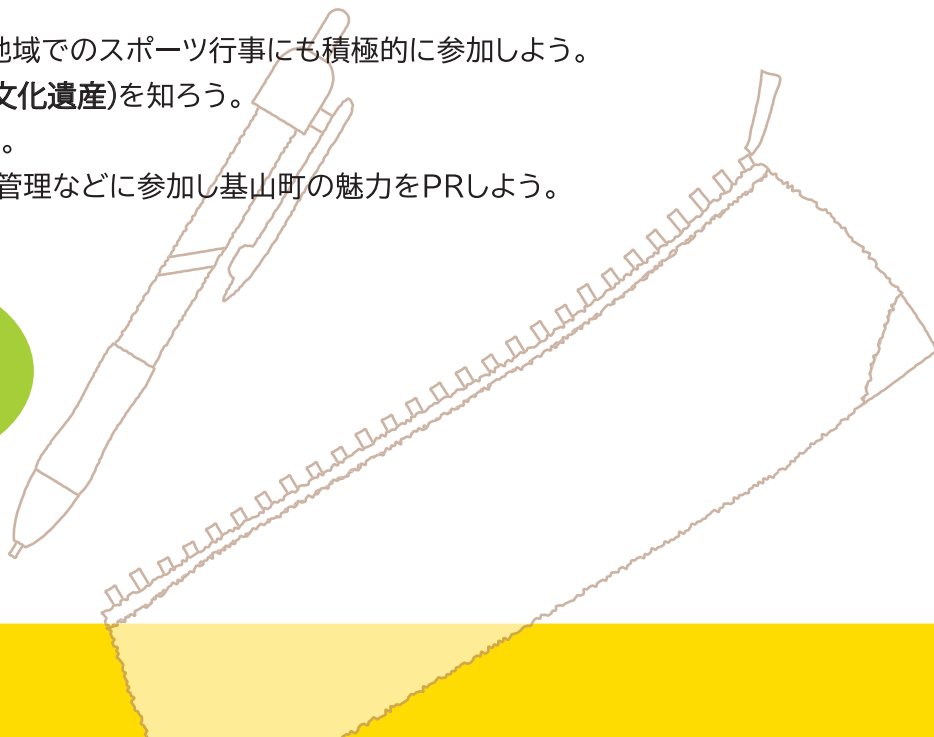


教育 + idea

オール基山で人を育てる教育力の高いまち

- 「学習田」や「お茶摘み体験」など地域の関係機関などによる様々な社会体験学習活動に協力しよう。
- SGKプロジェクトの組織化や人材登録に積極的に協力し、地域の指導者として活動しよう。
- 世代をこえて学び合おう。
- 日常的にスポーツに親しみ、地域でのスポーツ行事にも積極的に参加しよう。
- まちの貴重な歴史や文化財(文化遺産)を知ろう。
- 地域の伝統行事に参加しよう。
- 史跡案内ボランティアや清掃管理などに参加し基山町の魅力をPRしよう。

一人でできない
ことは協力して
取り組もう



にぎわい + idea

「基山発」を生み出すアイデアのあるまち

- 農林業に親しみ、新規参入者を温かく支えよう。
- 地域の農産物を利用し、地産地消に努めよう。
- 町と企業が互いに協力し魅力を高め合おう。
- 企業は工場見学や社会科見学を推進し、地域貢献や社会教育に協力しよう。
- 店舗の魅力を発信し、にぎわいのある空間づくりに努めよう。
- 基山町の食材や商品を使うことで地域内消費を拡大しよう。
- 町内イベントを町全体で盛り上げよう。
- 観光協会を中心に、町一体となって観光客を受け入れるおもてなし体制に協力しよう。
- 魅力ある基山町の情報を町外に向けて広く発信していこう。
- 町外に住む基山町出身者も、ふるさと基山の魅力ある情報を発信していこう。

安心安全 + idea

基山町に住む人を大切にするまち

- 子育て家庭を見守り、地域ぐるみでお互いに助け合いながら子育てしよう。
- 妊婦健診や乳幼児健診を受診し、自分自身と子どもの健康を守ろう。
- 近隣住民及び郵便局など高齢者に接する機会の多い事業者による声掛けや見守りを行おう。
- 気軽に話せる仲間をつくり、積極的に交流しよう。
- より暮らしやすい地域にするため、声掛け、見守りを行い、また、福祉活動のボランティアに参加しよう。
- 社会福祉協議会、福祉施設などと地域が連携し、高齢者や障がい者(児)などが集える場を作ろう。
- 健康に関心を持ち、食事など健康づくりに取り組もう。
- 身近な医療機関を把握し、わたしの「かかりつけ医」を持とう。
- もしもに備えて、日頃から緊急時の連絡方法や対応について家族でも話し合おう。
- 防災活動や避難訓練へ積極的に参加しよう。

協働 + idea

基山町のために結束できるまち

- 地域交流の場として各区公民館を利用しよう。
- コミュニティ活動やボランティア活動に積極的に参加し、連携の輪を広げよう。
- 学習の機会に積極的に参加し、人権に対する正しい知識を身に付けよう。
- 家庭・地域・職場・学校などにおいて男女共同参画に取り組もう。
- 情報公開制度を活用するなど生活に関する必要な情報を積極的に収集しよう。
- まちの情報や様々な制度を知る機会となる出前講座を積極的に活用しよう。
- 協働のまちづくりをめざし、町民主体のコミュニティ活動に取り組もう。
- 近隣自治体の施設や取組も有効に利用しよう。

できることは
もっとあるよ!
探してみよう!



まちづくりには 一人ひとりの力が必要です。



この総合計画は、

多くの町民のみなさんと行政との協働でつくられた計画です。

「基山の知恵cafe.」では、100人ほどの町内外の方に参加していただき、

そこからたくさんの「知恵」「アイデア」と、

最後には実践していく「プロジェクト」が生まれました。

他にも、アンケートや地域座談会などで、多くの参画をいただき、

基山の未来を真剣に考える

熱い思いが詰まった計画となりました。

協働でつくられたこの計画を、協働で進めていきましょう。

どんな小さなことでも大丈夫。

始めることが、未来の基山町をつくる第一歩となるのです。

「基山を動かそう」

ここからがスタートです。

『基山の知恵Cafe.』とは？



基山町を愛する町内外のたくさんの方に知恵をいただきたい! そんな想いから、このワールドカフェを『基山の知恵Cafe.』と名付けました。



みんなで
基山町を
もりあげよう!



第5次基山町総合計画
ダイジェスト版

発行月:平成28年3月発行:佐賀県基山町
〒841-0204佐賀県三養基郡基山町大字宮浦666番地
TEL 0942-92-2188 FAX 0942-92-2084

基山町のまちづくりに
もっともっと知りた
い場合は町のHPを
チェック!

